

## ◆市民参加型ワークショップの結果について

市民の本計画に対する理解を深め、直接対話により市民ニーズや課題についてより掘り下げた意見を把握することを目的にワークショップを実施しました。

本ワークショップは市民まちづくり集会として行われ、「こども園から考えよう、新城の子どもの未来」というテーマで、約120名の方にご参加いただきました。

グループワークでは「こども園や新城市の子育て環境の良いところ・悪いところ」「理想の子育て環境について」という2つの視点で活発に意見交換が行われました。

いただいたご意見については、課題を整理し、今後の計画づくりに生かしていきます。

### 市民参加型ワークショップ実施概要

- ◆開催日：令和5年9月23日(土)
- ◆場所：新城文化会館大会議室
- ◆参加者数：約120名
- ◆開催内容：
  - 「こども園から考えよう、新城の子どもの未来」
  - ・議会発表
  - ・市民活動発表
  - ・行政からの情報提供
  - ・グループワーク
    - ①「こども園や新城市の子育て環境の良いところ・悪いところ」
    - ②「理想の子育て環境について」
- ◆こども園に関する意見数(テーマ①)：325件

### こども園についての意見(325件)の概要

ハード面		ソフト面	
改善していくべき部分	維持していくべき部分	改善していくべき部分	維持していくべき部分
敷地の安全性・高低差	自然豊かな環境	集団での保育	少人数での保育
建物の老朽化	広い園庭	保育士不足	延長・療育・一時保育
草刈り等の労力		保育士の負担軽減	
		送迎の負担	
		地域交流	保育士への感謝の声も多く挙がりました。



▲ワークショップの実施風景  
(左：会場の様子、右：グループワーク)

## ◆第1回こども園再編・整備計画検討委員会の結果

8月22日(火)に第1回こども園再編・整備計画検討委員会を行いました。

園児数減少や施設老朽化といった現況・課題、今後の再編・整備の考え方について市から説明し、更なる課題について委員の皆様からご意見をいただきました。

主なご意見として、一時保育等の保育サービスが不足している、自然環境など地域の特色ある園整備を考えてほしい、地区の枠より通わせやすさを重視すべき、保育士の働きやすい環境整備や災害対策・施設の老朽化対策への対応が必要、などが挙がりました。



▲検討委員会の実施風景

## ◆第2回こども園再編・整備計画検討委員会の実施

11月22日(水)に第2回こども園再編・整備計画検討委員会を実施しました。

市民アンケートやワークショップでのご意見をもとに検討した課題整理や課題解決に向けた実施方針、具体的な再編整備計画案についてご説明し、意見聴取を行いました。

有識者や地区の代表、保護者代表、こども園園長等、様々な視点からのご意見を参考にし、本計画の検討を進めていきます。



## ◆計画の策定に向けた今後のスケジュール

		2023年度			2024年度	計画の策定
計画策定の流れ	実態把握・課題整理	調査・現状評価・課題整理				
	再編・整備の方針		▲	方針設定		
	再編・整備計画作成		▲		計画案の作成	
市民意見の反映	市民アンケート		●7月		▲	
	市民まちづくり集会			●9/23(土)	▲	
	パブリックコメント				●	
こども園再編・整備計画検討委員会			●第1回 8/22(火)	●第2回 11/22(水)	●第3回	
かわら版おしらせの時期		●Vol.1	●Vol.2	●Vol.3	●Vol.4	計画公表